

# 第2回 感染症・分子シンポジウム

2017年に第1回 感染症・分子シンポジウムを実施してから早13年が経過しております。この間の研究状況を相互に理解して今後の共同研究に発展させることを目的として、2024年2月16日に第2回感染症・分子シンポジウムを北海道大学北キャンパス総合研究棟 7号館 1階 産学コミュニティーホールにて開催致します。幅広い分野の最先端研究に触れる機会として自由にご参加下さい。

**【日時】 2024年2月16日（金曜日） 12：45～17：50**

**【場所】 札幌市北区北21条西11丁目 北海道大学  
北海道大学 北キャンパス総合研究棟7号館 1階 産学コミュニティーホール**

## 【プログラム】

12:45- 12:55 開会の言葉 人見 嘉哲 北海道立衛生研究所/北海道保健福祉部

<シンポ 1> 感染症対策に資する基礎・開発研究

<座 長> 田畑 耕史郎 北海道大学 ワクチン研究開発拠点 生体応答解析部門

12:55- 13:15 「地方衛生研究所における感染症対策」

山口 宏樹 北海道立衛生研究所 感染症センター

13:15- 13:35 「節足動物媒介性ウイルス感染症の研究」

大場 靖子 北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所 分子病態診断部門

13:35- 13:55 「細胞質で増殖するウイルスの核への影響の研究」

小林 進太郎 北海道大学 獣医学研究院

13:55- 14:15 「新型コロナウイルス治療薬の研究」

佐々木 道仁 北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所 分子病態診断部門

14:15- 14:35 「ワクチン研究開発拠点の活動」

澤 洋文 北海道大学 ワクチン研究開発拠点

14:35- 15:05 「インフルエンザグローバルサーベイランスとワクチン」

長谷川 秀樹 国立感染症研究所 インフルエンザ・呼吸器系ウイルス研究センター

15:05- 15:20 休憩

<シンポ 2> 病理組織・分子イメージング等を活用した病態解明に関わる研究

<座 長> 板倉 友香里 北海道大学 ワクチン研究開発拠点 生体応答解析部門

15:20- 15:40 「ウマの瘧疾（トリパノソーマ症）に関する病理学的研究」

古林 与志安 帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター

15:40- 16:10 「新興感染症の感染病理学研究」

鈴木 忠樹 国立感染症研究所 感染病理部

16:10- 16:40 「見ることで探る生命現象」

望月 直樹 国立循環器病研究センター研究所

16:40- 17:10 「世界最深部の生体マウスイメージング」

寺井 健太 徳島大学 医学部 組織学講座

17:10- 17:40 「精子形成におけるクロマチンダイナミクス研究」

岡田 由紀 東京大学 定量生命科学研究所 応用定量生命科学研究部門

17:40- 17:50 閉会の言葉 大場 靖子 北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所

問い合わせ：011-706-9730

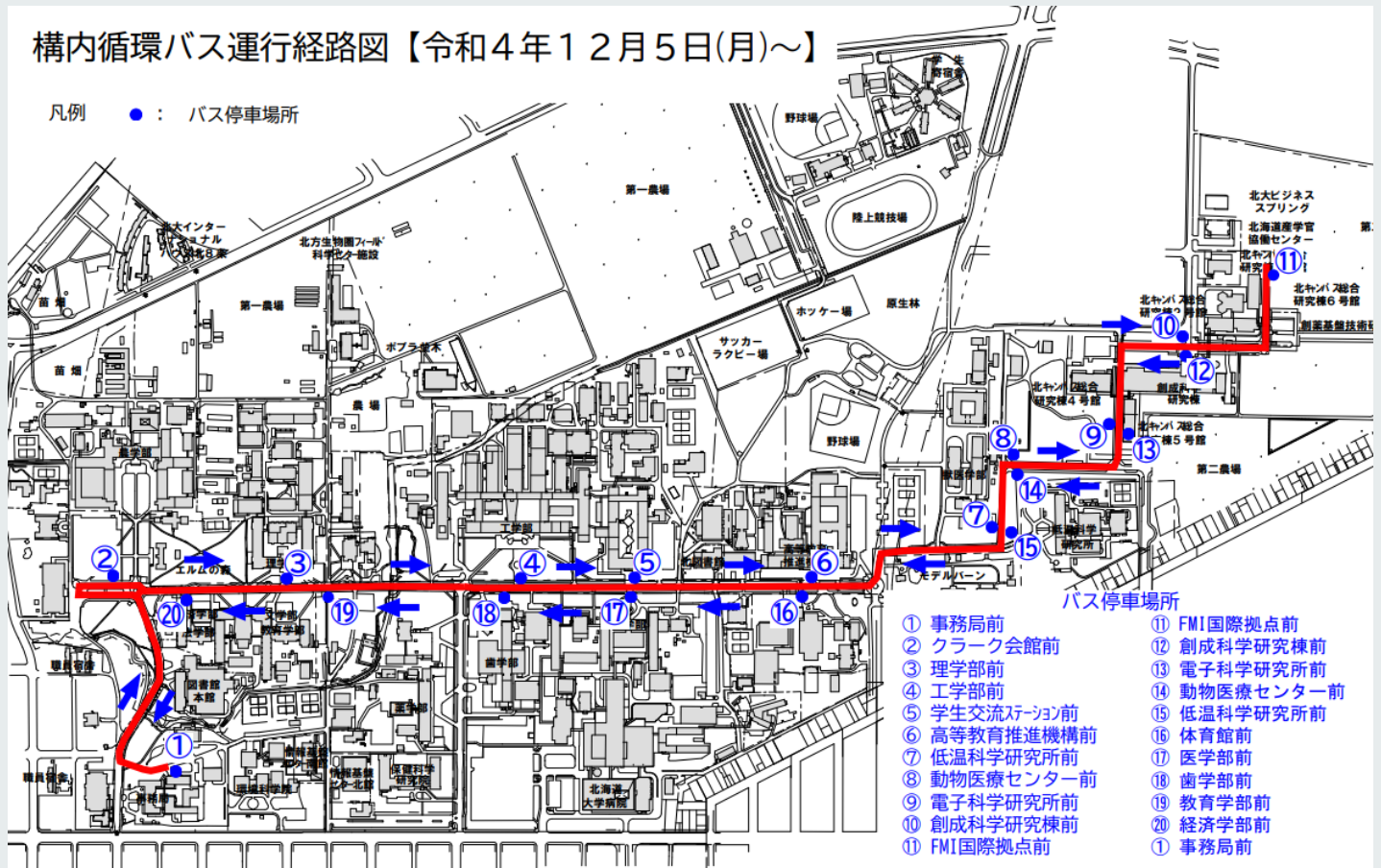
北海道大学 ワクチン研究開発拠点 澤 洋文

**【場所】 札幌市北区北21条西11丁目 北海道大学**

**北海道大学 北キャンパス総合研究棟7号館 1階 産学コミュニティーホール**

北大正門からだと構内循環バスが便利です。①事務局前から乗って  
 ⑪FMI国際拠点前で降車してください。昼は20分間隔で10:00, 10:20, 10:40の様な  
 タイムテーブルです。バス停⑪から北キャンパス総合研究棟7号館まで歩いて1分です。

**構内循環バス運行経路図【令和4年12月5日(月)～】**



<https://www.facility.hokudai.ac.jp/wp-content/uploads/2022/12/4ed9ea2c91673c06f73be5abd3f2b234.pdf>



問い合わせ : 011-706-9730  
 北海道大学 ワクチン研究開発拠点 澤 洋文